

学校だより



2月号

横浜市立美しが丘東小学校
学校長 藤本 光子

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/es/utsukusigaokahigashi/>

学び合う姿

副校長 大塚 美穂

教室に行き、授業を見る機会があります。先日、ある教室では、国語の学習で物語を作っていました。一人ひとりが、どんな構成で物語を作ろうか考え、ノートにメモをしている時間でした。「書く」学習ですから、教室の中が静かなのかと思いませんか？

ところが、その教室では、あらゆる席で会話が生まれていました。

「私は、こんなあらすじにしたいんだけど、どう思う？」

「もう少し、事件が起きたらいいと思うな。自分はこんな風にしたよ。」

「そうか、それもいいね。考えてみるよ。」

ある席では、教科書の地図を見せながら、

「この道を通って、こんなことが起こって、それから、次はここへ行ってみようと思うんだ。」

「いいねえ。それなら面白いよ。」

「自分だったら、こっちの道も通ってみたくなるな。」

「あっ、ちょっと変えてみようかな。」

と、4人で一人の子の話聞いています。黙って聞いていた子が、ふっと思い立ったようにノートに書きだしています。友達の会話を聞いてヒントを得たのでしょう。

教室で自然に生まれている会話を聞きながら、「これが、子どもたちが学び合う姿なんだなあ。」と実感しました。

「やりたい!」という思いを子どもたちがもつと、「もっとよくしたい。」と自然に思います。「友だちに聞いてみよう。」と相談をしたくなります。相談されたら、真剣に考えたくになります。そして、相談してきた相手に自分の考えを伝えたくになります。友だちに教えてもらったなら、自分とは違う見方や考え方があることに気付きます。相談した子もされた子も自分の考えが広がり深まります。教わるだけでなく、自ら学び、そして学び合う姿。私たちは、そんな姿をたくさん見ることができるようになっていきたいと考えています。

さて、19日(金)の1年生から5年生の授業参観では、たくさんの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。ICT機器を使っている学年もあれば、総合的な学習や国語の発表をしている学年もありました。学習のまとめとして発表に至るまで、たくさん話し合い、学び合ってきたのだらうと思いました。また、授業中のいろいろな場面で子どもたちが話し合ったり、学び合ったりしている姿も見ていただけたと思います。2月、3月とあっという間に過ぎていきそうですが、学校では、子どもたちの学んでいる姿から、たくさんの成長を見つけていきたいと思っています。

最後になりますが、総合的な学習の時間では、今年度も地域の皆様には大変お世話になりました。子どもたちの思いを大切にしてくださり、丁寧に応えてくださったことが、子どもたちの大きな学びとなりました。心より感謝いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。